

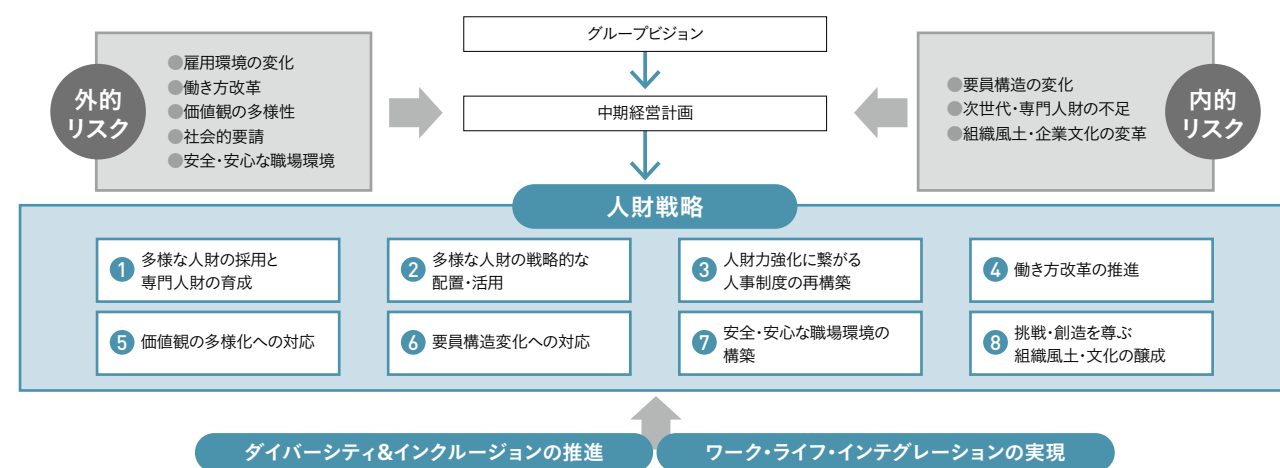
「人財力」で、変革を促す



当社は、新たな中期経営計画に掲げるサステナビリティ経営を推進し、経営目標を達成するための最大の経営資源は「人」であり、人財の成長なくして企業の持続的な成長・発展はないと考えています。「従業員は宝(財)」であると位置づけ、その個性と能力を最大限に引き出し、人財力を開発する“人財開発企

業”の実現を目指していきます。同時に多様性を尊重し、多様で柔軟な働き方の環境を整えることによって、従業員一人ひとりが働きがい・やりがいや幸せを実感できる企業でありたいと考えています。

人財戦略の全体像

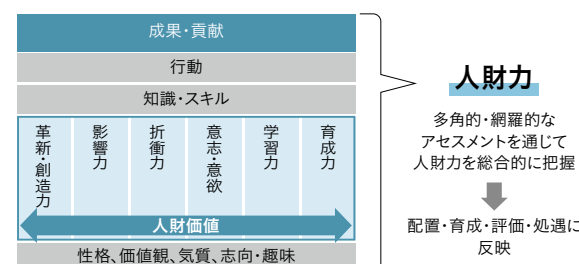


職務成果主義から「人財力」主義へ

当社は、2020年度から、従来の職務成果主義から、個々の従業員の「人財力」により焦点を当てた人事制度に転換しました。そのため「採用」「配置」「育成」「評価・アセスメント」「処遇・労働条件」にいたるまで、常に人財開発を基軸とした人事運営を行っています。

「人財力」とは、成果発揮につながる行動や専門性の高い知識・スキル、その基盤となる職務遂行能力、変革推進に向けたエネルギーや学習行動、基盤となる性格・気質までの総合的な

です。特に成果・貢献に直結する職務遂行能力や新たな価値創造する力を「人財価値」として定義し、重視しています。



中期経営計画・重点戦略を支える人財戦略

当社は、2021年度から新たな中期経営計画をスタートさせました。「デベロッパー戦略」「リアル×デジタル戦略」「プライムライフ戦略」という3つの重点戦略を実行し、成果をあげていくためには、従来の百貨店、SCなどのキャリアで培ってきた能力・スキルだけでは不十分で、再成長に向けた新たな人財力の開発が不可欠です。そのために、従業員の能力開発や専門人材の外部採用強化などに積極的に取り組み、より強靱な要員体制の構築に取り組んでいきます。

ビジネスモデルの転換に伴い、従業員に求められる役割や能力・スキルも変化しますが、「人財力」をベースに従業員と会社が徹底して向き合い、個々の適性や活躍可能性に応じた適材・適所の配置・登用を推進していくことにより、新たな役割・職務での活躍を実現していきます。その過程で若手人財を早期に重要ポストに登用し、仕事・役割を通じた育成を進めていきます。

グループ要員構造改革

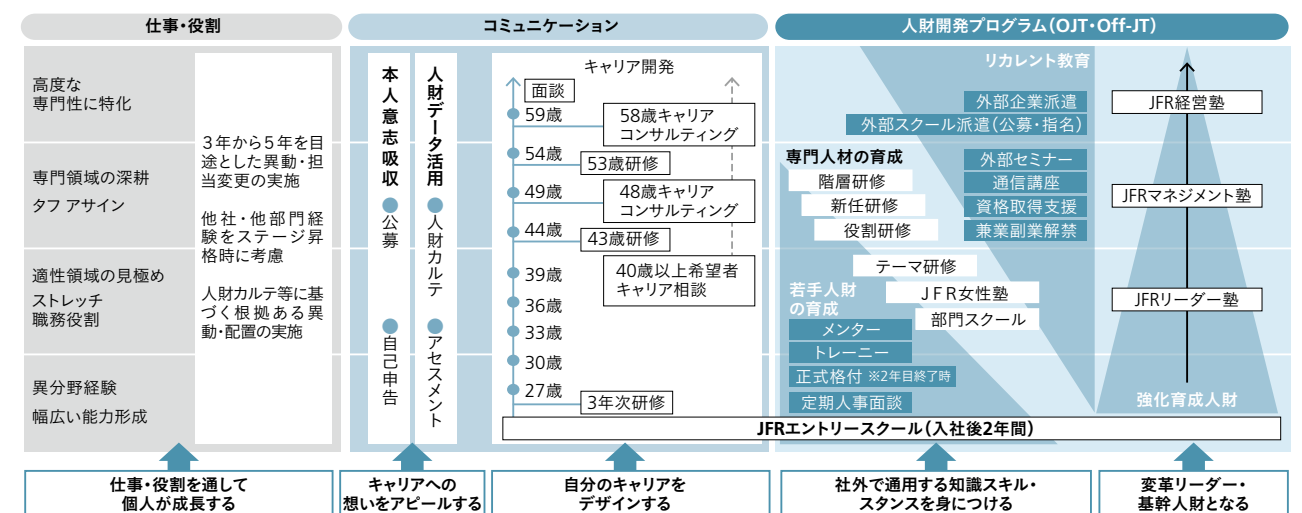
中長期的な経営計画をもとに最適な要員構成を実現するため、組織・要員構造改革に取り組みます。既存事業のビジネスモデ

ル改革や事業の戦略ポジションの変更に伴い、中期経営計画に掲げる新たな重点戦略領域に、人財を傾斜配置していきます。同時に ①専門人材のキャリア採用強化、②従業員一人ひとりの人財状況(経験や適性等)を踏まえたグループ横断的な配置・活用、③新たな職務開発や社外キャリア開発支援などに取り組みます。

人財育成

当社では、「人は仕事を通じて成長する」という考えのもと、採用・配置・評価・育成の4つの要素を連動させ、成長のエンジンとなるエネルギーを高め、人財の育成をはかっています。研修制度については、キャリアステージやライン登用時に行う全体研修とともに、次期経営人財の育成を目指した「JFR塾」など選抜型研修を実施しています(2020年度はコロナ影響により一部休止またはリモート開催)。また従業員向けの自己啓発講座として「キャリアサポートカレッジ」を充実させ、受講終了で会社からの補助が受けられる仕組みとしています。受講者数は増加傾向で、2020年度はグループ全体で1,038名が受講しました。従業員の「自ら学ぶ」という姿勢と組織風土の醸成につながっています。今後はグループ共通の育成体系を再構築し、事業領域にかかわらず汎用性の高い内容を充実させていきます。

人財育成の全体図



人財獲得

当社では、新卒採用に加えて、豊富な経験により培われた高度な専門知見を持つプロフェッショナル人材を対象にキャリア採用を強化しています。2020年度はJFR、百貨店のデジタル部門や、決済・金融事業など、グループ合計で49名を中途採用しました。また子育てによって一度仕事から離れたものの、培った能力を遺憾なく発揮してキャリアアップを目指す方を対象とした「マザー採用」の取り組みを継続しており、2020年度は4名採用しました。今後も新たな価値創造を実現する多様性ある組織集団を形成するため、挑戦心・競争心や革新性・創造力の強い人財の獲得に努めていきます。

人財戦略を支えるマテリアリティ

当社がマテリアリティとして特定している「ダイバーシティ&インクルージョンの推進」と「ワーク・ライフ・インテグレーションの実現」は、人財戦略のベースとなる取り組みです。「ダイバーシティ&インクルージョンの推進」では、国籍や性別、LBGT、障がい者など従業員の多様性を尊重し、多様な能力の発揮による事業戦略の実現を目指していきます。また「ワーク・ライフ・インテグレーションの推進」では、多様で柔軟な新しい働き方で心身の健康を保ち、従業員やその家族の「Well-Being Life」の実現につなげていきます。